

# ■ マルチフラットナー 1.08X DG 【7108】 システムチャート

このシステムチャートは、無限遠でピントが合う組み合わせの一例です。

マルチフラットナー 1.08X DG 【7108】は、使用する対物レンズの焦点距離に応じて目盛り入りのチューブを前後させて使用します。  
 例えば 101EDII の場合は 640、71FL の場合は 400 の目盛り線が隠れる位置に目盛り入りのチューブを固定して使用します。  
 フォーサーズ・マイクロフォーサーズ・SONY NEX を使用する際は、破線枠内の図を参考に各種延長筒を使用してください。

71FL・50FL・50アクロで三脚使用の際は、鏡筒バンド 60φS 【7061】を使用してください。

オプションパーツを取り付けられる余裕数値表

101EDII	約 30mm
77EDII	約 20mm
71FL	約 17mm
60ED	約 17mm
50FL	約 17mm
45EDII	約 15mm
50アクロ	約 10mm

